

# 要件チェックリスト: Todo App Specification

機能プランチ: [001-todo-app-spec](#)

作成日: 2025-11-13

仕様ドキュメント: [specs/001-todo-app-spec/spec.md](#)

## 📋 コンテンツ品質チェック

### ✓ 基本構造

- タイトルと概要が明確に記載されている
- バージョン番号とステータスが記載されている
- すべてのユーストーリーが優先度付けされている (P1/P2/P3)
- 各ユーストーリーに独立テスト可能な受入シナリオがある
- Given-When-Then形式で受入シナリオが記述されている

### ✓ 要件完全性

- すべての機能要件 (FR-001~FR-010) が記載されている
- 主要エンティティ (TodoItem, UserPage, StorageKey, FilterType) が定義されている
- 測定可能な成功基準 (SC-001~SC-010) が設定されている
- エッジケースが10つ以上記載されている
- 前提条件と依存関係が明確に列挙されている

### ✓ アーキテクチャ設計

- 技術スタックがMermaid図で可視化されている
- コンポーネント構造図が提供されている
- データフロー図 (シーケンス図) が提供されている
- ワンコマンド起動フローが図示されている
- タスク状態遷移図が提供されている
- フィルター状態遷移図が提供されている
- すべてのMermaid図がエラーなしで表示される (sequenceDiagramのstyle削除済み)

### ✓ セキュリティ・パフォーマンス

- セキュリティ考慮事項が記載されている (XSS, CSRF, 入力バリデーション)
- パフォーマンス要件が測定可能な数値で設定されている
- LocalStorageの容量制限について言及されている
- 日本語文字対応について明記されている
- テストカバレッジ100%の要件が記載されている

### ✓ 実装考慮事項

- 制約事項が5つ以上明確に記載されている
- 想定される課題と回避策が3つ以上提示されている
- 関連ドキュメントへのリンクが提供されている
- GitHub Pagesデプロイ手順が含まれている
- ワンコマンド起動 (start.ps1) の詳細が記載されている

## 📊 要件トレーサビリティ

### AI\_input/仕様書.md カバレッジ

- プロジェクト概要が反映されている
- 技術スタック (React 18.2.0, TypeScript 4.9.3, Vite 4.2.0) が一致している
- template-no-delete.tsxの仕様が含まれている
- ページCRUD機能が要件化されている
- LocalStorage連携が要件化されている
- テストカバレッジ100% (106テスト) が反映されている
- GitHub Pagesデプロイが要件化されている
- ワンコマンド起動 (start.ps1) が要件化されている

### AI\_input/BASIC\_TODO\_GUIDE\_JP.md カバレッジ

- 初級者向けページ追加機能が要件化されている
- ページ編集・削除機能が要件化されている
- ページ削除時のデータクリーンアップが要件化されている
- サーバー再起動の必要性が制約として記載されている

### AI\_input/template-no-delete.tsx カバレッジ

- TodoItemインターフェース (id, text, completed, createdAt) が定義されている
- FilterType ('all'|'active'|'completed') が定義されている
- addTodo(), toggleTodo()機能が要件化されている
- LocalStorage同期 (useEffect) が要件化されている
- 削除機能が意図的に省略されていることが記載されている

### AI\_input/GitHubPagesデプロイ手順.md カバレッジ

- npm run deployコマンドが要件化されている
- 公開URLアクセスが成功基準に含まれている
- デプロイ時間（5分以内）が成功基準に含まれている

## 🎯 機能準備状態チェック

### MVP機能 (P1優先度)

- US-001: 個人用Todoページ作成と基本操作

- ページ追加機能 (UI)
- タスク追加機能
- 完了切り替え機能
- フィルタリング機能 (すべて/進行中/完了済み)
- LocalStorage自動保存
- ページリロード後の復元

- US-004: ワンコマンド起動とGitHub Pagesデプロイ

- start.ps1スクリプト
- 依存関係自動インストール
- サーバー起動・ブラウザオープン
- npm run deployコマンド
- GitHub Pages公開

### P2機能

- US-002: タスク削除機能の実装
- 個別削除ボタン
- 完了済み一括削除ボタン
- 条件レンダリング (完了済みがない場合は非表示)
- LocalStorageからの削除

### P3機能

- US-003: ページ管理機能 (編集・削除)

- ページ名編集機能

- ページ削除機能

- タスクデータクリーンアップ

- サーバー再起動通知

## ⚠️ 未解決事項

### [NEEDS CLARIFICATION] 項目数: 0

すべての仕様がAI\_inputフォルダの内容に基づいて明確化されています。

### 推奨される改善 (オプション)

1. パフォーマンス監視: 10,000タスクのパフォーマンステストを実装
2. アーカイブ機能: LocalStorage容量対策としてタスクアーカイブを実装
3. ホットリロード: ページ追加時のサーバー再起動を不要にする改善
4. エラーハンドリング: LocalStorage容量超過時のエラーメッセージ表示
5. マルチタブ同期: LocalStorageイベントリスナーで複数タブ間のデータ同期
6. アクセシビリティ: ARIA属性の追加、キーボードナビゲーション対応

## 📈 品質改善履歴

### v1.0.2 ブラッシュアップ内容 (2025-11-13)

- Mermaid構文エラー修正 (sequenceDiagramのstyle削除)
- エッジケース拡張: 5ケース → 10ケース
- 状態遷移図追加: タスク状態遷移図、フィルター状態遷移図
- セキュリティ考慮事項詳細化: データ保護、アプリケーションセキュリティ、デプロイメントセキュリティ
- パフォーマンス要件詳細化: レスポンスタイム、スケーラビリティ、テスト実行、ビルド・デプロイ
- 想定される課題拡張: 4課題 → 6課題 (詳細な症状・影響範囲・回避策を記載)
- 用語集追加: 10用語の定義
- 改訂履歴追加: バージョン管理とトレーサビリティ
- 関連ドキュメント拡充: 技術ドキュメントリンク追加

## ✓ 承認基準

このチェックリストが完全に満たされた場合:

- すべての「基本構造」チェックが完了
- すべての「要件完全性」チェックが完了
- すべての「アーキテクチャ設計」チェックが完了
- すべての「セキュリティ・パフォーマンス」チェックが完了
- すべての「実装考慮事項」チェックが完了

次のステップ

- 仕様承認完了 → 実装プランチ (feature/impl-001-todo-app) の作成へ進む

チェックリスト完了率: 100% (52/52)

仕様書バージョン: v1.0.2 (Review Ready)

Mermaid図数: 6図 (技術スタック、コンポーネント構造、データフロー、ワンコマンド起動、タスク状態遷移、フィルター状態遷移)

エッジケース数: 10ケース

想定課題数: 6課題 (詳細な回避策付き)

用語集: 10用語

最終確認日: 2025-11-13

Mermaid構文エラー: すべて修正済み (sequenceDiagramのstyleディレクティブ削除)

英語テンプレートテキスト: すべて削除済み

承認ステータス:  レビュー準備完了

承認者: [レビュー待ち]